

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
(販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	前記No.	性別	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	前記No.	備考
120	B-07009621 (B0002502)	女性	32歳	20mg	ロキソプロフェンナトリウム レバミピド 非ピリン系感冒剤	小脳性運動 失調	回復	インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物投与開始。翌日、解熱するもめまいが発現。投与3日目、インフルエンザ様症状消失し、本剤中止。その後、めまい消失。神経学的検査では指鼻試験により両側の測定障害が示された。両手の協調運動障害も明らか。ロンベング検査陰性。症状、所見は小脳失調症を示した。本剤中止6日後、全ての神経学的症状消失。脳MRI検査正常。	異常以外-41	
121	B-07010498	女性	32歳	10 mg		口唇炎 口内炎 歯肉炎 口腔粘膜びらん 鼻粘膜障害 頭痛	軽快 軽快 軽快 軽快 軽快 軽快	インフルエンザにて、ザナミビル水和物処方。投与3日目、舌の違和感、鼻の違和感、口角の痛みあり、本剤吸入中止。翌日、頭痛、口内炎多発。	異常以外-42	
122	B03-01557	女性	37歳	20mg	クラリスロマイシン イブプロフェン ヒベンズ酸チベジジン ピフィズス菌製剤(4) 塩酸セフォチアム 塩酸セフカベンピボキシル	めまい感	回復	インフルエンザB型で、ザナミビル水和物投与。投与3日目、ふらつき、食欲不振、咽頭発赤。投与5日目、嘔気。本剤投与中止。投与中止3日後、注視方向性の眼振をみとめた。投与中止9日後、めまいは回復。	異常以外-43	
123	B-0201505	女性	38歳	20mg	ロキソプロフェンナトリウム	めまい	未回復	投与翌日、めまい発現。	異常以外-44	
124	B-06025745	男性	39歳	投与量不明	アセトアミノフェン	てんかん 異常感	回復 回復	インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物服用開始。投与4日目、気分が悪くなり救急外来。救急搬送中にてんかん様症状(眼球上向き、四肢硬直あり)があった。	異常以外-45	
125	B-07008101 (B0102102)	男性	43歳	20mg		味覚異常	回復	インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物投与開始。投与2日後、味覚の異常が出現し、本剤服用中止。投与中止10日後、味覚異常はほぼ回復。	異常以外-46	
126	B02-07176	男性	45歳	20mg	ベシル酸アムロジピン ニセリトロール レボフロキサシン メシル酸ベタヒステン ロキソプロフェンナトリウム ファモチジン	手足のしびれ	軽快	インフルエンザで、ザナミビル水和物投与。投与4日目、手足のしびれが発現。	異常以外-47	
127	B-08027679	女性	45歳	10 mg		悪心 意識レベル の低下	回復 回復	インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物が処方された。1回吸入後、吐き気がし、ベッドから落ちて気づかないほど意識がもうろうとした。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
(販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	個別番号	性	年齢	1日用量	処方薬	副作用	経過	経過の概要	再発の有無	備考
128	B-08028842	男性	48歳	20 mg	アセトアミノフェン 塩酸エブラジノン	幻覚	回復	体温38.3℃。キットにてインフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、昼、夕、本剤吸入。深夜、目を閉じると灰色の矢印が下から上へ飛んでいくのがたくさん見えるといった幻覚が発現。開眼すれば見えなくなる。 服用2日目、昼、幻覚症状軽快。本剤吸入は指示通り継続。		08/04/01以降 新規報告
129	B-08027853	女性	57歳	20 mg	葛根湯 アセトアミノフェン	失神	回復	体温37.8度あり受診するが、インフルエンザ検査陰性。翌日、再度受診し、B型インフルエンザ陽性と診断され、ザナミビル水和物処方開始。 服用2日目、朝、本剤吸入後、2回失神が発現。同日夕、本剤吸入。 服用3日目朝、本剤吸入後、失神発作にて転倒し、頭部打撲。脳検査等では異常なし。		08/04/01以降 新規報告
130	B-08028087	女性	61歳	20 mg	フレキシサシン メフェナム酸 臭化水素酸デキストロトルファン セラペプターゼ	幻聴	回復	体温36.2度あり、ザナミビル水和物吸入開始。 服用3日目、夕方、本剤吸入。本剤吸入8時間後、就寝。体温36.5度。同日、本剤吸入11時間後、睡眠時、幻聴発現。体温36.5度。		08/04/01以降 新規報告
131	B-08030756	女性	65歳	20 mg		意識消失	不明	咳、くしゃみ、37.7℃の発熱、頭痛にて、受診。検査にてインフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。 本剤吸入直後より気分不良となる。意識が朦朧(1~2分後)となり倒れる。うつ伏せの状態、嘔吐を伴う。呼名により返事あり。吸入約30分後、意識混濁の状態のため、救急搬送され、救急外来到着。吸入約40分後、立って歩くことが可能となり、帰宅。 帰宅後も身体がだるく、2~3日は横になっていた。		08/04/01以降 新規報告
132	B-05024195	女性	66歳	20mg	鎮咳配合剤(1) セラペプターゼ アズレンスルホン酸ナトリウム・ L-levodopa ドンペリドン 臭化水素酸デキストロトルファン リン酸オセルタミビル 維持液(3) チアミン・アスコルビン酸配合剤	嗅覚錯誤	未回復	インフルエンザA型の診断、ザナミビル水和物投与。翌日から嗅覚が弱くなっていき、投与開始3日目には鼻閉感あり、嗅覚消失。本剤中止後、右側のみ回復し、左側は未回復。	異常以外-48	
133	B-08027852	女性	70歳	20 mg	シクレスノド ツロプテロール モンテルカストナトリウム	幻覚 傾眠	軽快 軽快	ザナミビル服用1日目、夜間、本剤吸入後、色々な動物が見える幻覚が発現。 服用2日目、本剤を吸入するも、幻覚の発現なし。 服用3日目、本剤吸入後、再度動物が見える幻覚が発現したため、自己判断にて、本剤中止。体温38℃あったが、解熱していた。		08/04/01以降 新規報告
134	B-08027375	女性	75歳	20 mg	麻黄湯 ヒベンズ酸チペピジン アセトアミノフェン 塩酸プロムヘキシン	幻覚	回復	インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物処方。同日、服用開始。 服用3日目、朝、夜、本剤吸入。夜、寝つく前に幻覚発現。完全に寝付くと消失。 服用4日目、朝、夜、本剤吸入。夜、再び寝付く前に幻覚が発現。本剤、麻黄湯服用中止。 服用開始から5日目、夜、幻覚の発現なし。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
(販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	個別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	経過説明	前回事例No.	備考
135	B-03012403	女性	79歳	20 mg	ベンチルヒドロクロロチアジド・レセルピン配合剤 マレイン酸フルボキサミン シンバスタチン ファモチジン アズレンスルホン酸ナトリウム・ L-チロシン 酸化マグネシウム フルニトラゼパム ニコチン酸トコフェロール アロプリノール ナブメトン フェンジソ酸クロペラスチン 塩化リゾチーム	幻覚	回復	インフルエンザA型の診断、ザナミビル水和物投与。投与開始4日目から5日目まで幻覚出現したため、全ての薬を中止。中止後より落ち着いた様子だが、まだ少し興奮気味。	異常以外-49	
136	B-08028843	女性	90歳	20 mg		低血糖症 譫妄 振戦	不明 不明 不明	家族がインフルエンザを罹患したため、予防投与としてザナミビル水和物を吸入。 本剤吸入3回目、低血糖症状が発現。また、地震は起きていないのに「地震や」と言ったり、足が震えたりした。		08/04/01以降 新規報告
137	B-08027105	男性	94歳	20 mg		譫妄 絶叫 浮動性めまい 浮動性めまい 異常行動	回復 回復 不明 不明 回復	ザナミビル水和物服用1日目、本剤1回目吸入後、ふらつき、めまい発現。 服用2日目、ふらつき等の症状が強くなり、せん妄、咆哮がみられた。36℃台に解熱しても、本剤吸入後は暴れたりしたために、かかりつけの精神科を受診。肺炎を併発し、点滴治療。せん妄状態。 服用3日目、精神科受診。せん妄状態。 服用4日目、本剤中止。 服用開始から5日目、改善が見られず入院。リン酸オセルタミビル、フマル酸クエチアピン、リスベリドン、シロドシン、セフピロム、補液等、精神科領域を中心とした治療を開始。 服用開始より12日目、せん妄は消失し、その後、退院。		08/04/01以降 新規報告
138	B-08026807	不明	10歳未満	投与量不明		幻覚 幻聴	不明 不明	ザナミビル水和物吸入後、壁が迫ってくるような幻覚や幻聴がある。以前から熱が高くなるとそのような症状が出てきていた。 今回、本剤吸入後に同じ症状が出ている。 本剤を吸入したら幻覚などの症状が出た。		08/04/01以降 新規報告
139	B-08026608	女性	不明	投与量不明		睡眠時麻痺	不明	インフルエンザにてザナミビル水和物処方。 本剤吸入後、すぐに金縛りになった。それ以降、怖くなって、本剤を吸入していない。		08/04/01以降 新規報告
140	B-08027369	男性	不明	投与量不明		顔面感覚鈍麻 顔面神経麻痺 顔面痛	回復 回復 未回復	ザナミビル水和物服用5日目、本剤吸入約30分後、目、鼻の周りにしびれ、顔の右半分のみ麻痺が発現。 しびれ、麻痺は治まったが、ズキズキする痛みが残り、右半分だけ枕に顔もつけられないほどである。		08/04/01以降 新規報告

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成21年3月31日まで)

No.	個別番号	性別	年齢	一日用量	併用薬	副作用	経過	経過の概要	初回発症日	備考
141	B-08028347	不明	不明	投与量不明		転倒・転落 多汗症 意識レベルの低下 浮動性めまい 譫妄	不明 不明 不明 不明	学校で発熱。ザナミビル水和物処方。病院にて説明を受けながら吸入していた直後、倒れ、汗をかき、意識が朦朧とし、めまいが発現。「早く帰ろう」といつもと違う口調でうわごとのようなことも言っていた。倒れた時に、隣に母親がいなかったら頭を打っていたと思う。しばらくして回復し、その後は食欲もあり平気。医師に本剤を続けるほうがいいのか相談すると、夜続けた方がいいと言われた。		08/04/01以降 新規報告
142	B-08029028	男性	不明	20 mg		幻覚 幻視	軽快 軽快	インフルエンザのため、ザナミビル水和物処方。同日、幻覚、幻視が発現。服用2日目、受診。リスベリドン処方し、幻覚が続くようなら服用するよう指導。		08/04/01以降 新規報告
143	B-08029203	男性	不明	投与量不明		意識消失	不明	ザナミビル水和物初回吸入後、しばらくして意識がなくなり救急搬送された。		08/04/01以降 新規報告
144	B-08030415	男性	不明	投与量不明		幻覚	回復	インフルエンザ診断時の体温39℃。壁が透き通ってとたりが見えるといった幻覚が発現。幻覚発現時の体温39℃。		08/04/01以降 新規報告